

皆様のおかげで早いもので開院 11 年が経ちました、長い間ホームページの更新をしていなかったのが今回更新します。また合わせて「透析医療の自主機能評価指標」も公開いたします。

2004 年 9 月開院～ 2016 年 3 月まで 11 年 6 ヶ月

平均死亡率 4.5% / 年 (全国平均 9.6%)

平均透析導入年齢 59 歳 (全国平均 69 歳)

2016 年 3 月現在 通院中透析患者

平均年齢 63.0 歳 (全国平均 67.54 歳)

原疾患糖尿病性腎症の割合 57.7% (全国平均 43.5%)

透析歴 平均 7.2 年 (全国平均 7.29 年) 全国平均はすべて 2014 年度のデータ

他院で半年以上透析治療を受けて転院した患者割合 14.1%

痒みについて

①なし②いくらか③かなり④相当⑤ひどいの 5 段階評価

① 75.6%② 19.2%③ 5.1%④ 0%⑤ 0%

②の 33.3%は痒みの部位はシャント肢に局限している

死亡率は全国平均と比べてかなり低いが、治療成績が優れていると言ってしまふのはちょっと厚かましい正直に透析導入年齢も公表するが透析導入年齢が低いということもあるので全国平均と単純に比較はできません。患者年齢も全国平均より 4.5 歳若い、これは無床診療所であるからだと思います。

患者の平均透析歴は全国平均とほぼ一致、透析導入原疾患が糖尿病腎症である割合がかなり多いのが特徴である。またおよそ 85%のほとんどが新規導入患者である。

透析患者に多い症状で特に質の良くない残念な透析をおこなっていると出やすい痒みの症状であるがほとんどいないと思っていたが、よくよく丁寧に問診すると 25%弱に痒みを訴える患者がいた、しかしそのほとんどは軽症で痒みのため眠れないとか、かき傷だらけのという例はなかった。

基本しっかり透析をすることが質の高い透析と考えており、最低でも KT/V 1.5 以上は透析されるようご協力頂いております。(透析時間の取り決め、シャントの修復)

このためドライ体重 65kg 以上の方は 5 時間透析 90kg 以上の方は 6 時間透析とさせて頂いております。体重増加につきまして各個人ごとに時間当たりの限界除水量を決めさせて頂き(最大 時間当たりドライ体重に 15 を掛けた除水量)それを越えた場合は時間延長して透析治療を受けていただきます。また ECUM とかプログラム除水とか高 Na 透析などのテクニックは邪道と考えており当院ではおこないません。